

第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

企業協賛募集要項

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第 32 回日本災害医学会総会・学術集会を担当させていただくにあたり、まずここに至るまでの皆さまの温かいご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。2027 年 3 月 18 日（木）～20 日（土）の 3 日間、総会会長代理として札幌コンベンションセンターおよび札幌市産業振興センターにおいて開催させていただくこととなりました。

本学会は、北海道南西沖地震や阪神・淡路大震災を契機とした災害医療体制の整備と歩調を合わせて発展してきました。中越地震を契機に DMAT が発足し、東日本大震災、熊本地震、胆振東部地震、近年の豪雨災害、新型コロナウイルス感染症対応、能登半島地震を経て、このような災害における実践知を体系化し、訓練・教育・研究へ還元する知の循環を通じて災害医学を発展させ、災害医療対応の質を底上げしてきたといえます。これらの経験から、災害により発生した傷病者の救命ではなく被災した保健医療福祉従事者、施設、体制全体を支えることが「本質」であるのではないかと考えられるようになりました。また、単に「命」を長らえさせること、目に見えたりリスクを避けることが却って人々を不幸にする状況を目の当たりにしてきました。今後も、高齢化の益々の進展、自然状況、国際状況の変化の中での新たな脅威の増大と社会は「変化」していきます。そこで今回の学会は「移りゆく世界の中での災害医療の本質の追求」をテーマに掲げ、「守るべきものは命だけか」について様々な観点から様々な議論したいと思っております。北海道は、本学会設立の契機となった地であり、また、胆振東部地震、新型コロナウイルス感染症対応を多くの仲間と経験した地です。このような議論をするのに最適な場所と考え、開催地としました。

本学術集会の一環として共催セミナー・医療機器展示等を開催させて頂きたく、本企画の趣旨および開催の意義をご理解頂き、是非とも貴社にご協力賜りたく各位のご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。ご賛同いただける場合、学術集会ホームページよりお申込みいただければ幸甚に存じます。重ねてよろしくお願い申し上げます。末筆ながら貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2026 年 10 月吉日

第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

会長代理

川瀬 鉄典

兵庫県災害医療センター 副センター長 兼

兵庫県災害救急医療情報指令センター室長



開催概要

- 会議名 第 32 回日本災害医学会総会・学術集会
- 会期 2027 年 3 月 18 日（木）～20 日（土）
- 会場 札幌コンベンションセンター
〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1
- 札幌市産業振興センター
〒003-0005 北海道札幌市白石区東札幌 5 条 1 丁目 1-1
- テーマ 移りゆく世界の中での災害医療の本質の追求：守るべきものは命だけか
- 参加人数 日本災害医学会会員、災害医学にかかわる医療従事者
約 3,000 名（予定）
- 運営事務局 第 32 回日本災害医学会総会・学術集会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社
Email：32jadm@convention.co.jp

企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および、日本医療機産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、本研究会の共催・寄付等にかかわる費用を各社のウェブサイト等で公開することに同意いたします。なお、別途、同意書への署名・押印等は控えさせていただきますので、予めご了承ください。貴社フォームでの押印・郵送が必要な場合は別途運営事務局までご連絡ください。

共催セミナー

1. 共催概要

(1) セミナー

種類	時間帯（予定）
ランチョンセミナー	昼の時間帯の 50 分間
スポンサードセミナー	9:00~17:00 のうち、50 分間

(2) 共催形式

学会及び各企業の共催とします。また、掲載表記は以下の通りとします。

共催： 第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

〇〇〇〇株式会社

2. 共催費一覧

種別	タイプ	予定席数	募集枠数	共催費 (消費税 10%込)
ランチョンセミナー	LS-A	500 席～	3 枠	1,650,000 円
	LS-B	200～400 席	3 枠	1,320,000 円
	LS-C	100～200 席	6 枠	1,100,000 円
スポンサードセミナー	SS	100 席～	2 枠	1,100,000 円

※収容人数（席数）は予定です。変更の可能性があることをご了承ください。

3. 費用負担

1) 共催費に含まれる項目

- (1) セミナー会場費および会場付帯設備費（机、椅子、音響、照明など）
- (2) 発表用機材および備品使用料（学会プログラムにて使用する機材）
- (3) 会場内 PC オペレーター人件費（1 名）

2) 共催費に含まれない項目 ※以下の費用は各社にてご負担ください。

- (1) 座長／講師への謝金、旅費、宿泊費（貴社規定により）
- (2) 控室室料および控室での接遇飲食費・機材費
- (3) 会場前看板、ポスター／チラシ等印刷製作物
- (4) 運営スタッフ人件費
- (5) オプション機材費（録音・録画、同時通訳など）
- (6) 登壇者およびセミナー参加者用お弁当・軽食・飲み物など
（モーニングセミナー・イブニングセミナーの場合は軽食、ランチョンセミナーは弁当代）
- (7) 会場レイアウト変更費（設営変更・原状復帰他）
- (8) セミナーで使用する医療機器（ハンズオンセミナーの場合）
- (9) 医療機器等の運搬費・電気使用料金、養生費、ごみ処理費

共催セミナー

4. スケジュール

スケジュール概要は以下で予定しております。

2026 年 9 月 25 日(金)	■ セミナー協賛 申込締切 ※空きがあれば、締切後も状況により受け付けます。但し開催枠は、締切までにお申込み頂いた企業様の枠を決定後、空いた枠の中から決定いたします。
11 月中旬	■ 開催枠（日時・会場）の決定、運営事務局より各社様へ通知 ※ <u>開催枠の通知をもって、座長・演者への打診を可とします。</u> 共催費請求書発行
12 月中旬	セミナー内容確定、連絡締切 (セミナータイトル、座長、演者、演題タイトル、抄録)
2027 年 1 月中旬	■ セミナー内容の最終決定 ■ 各社にてプログラム集掲載内容の校正 ■ 当日手配物アンケートの開始
2 月上旬	当日手配物申し込み締切、運営実施要綱の配布
3 月下旬以降	追加手配物 ご請求

5. 開催枠・プログラムの決定

- 1) お申込み内容に基づき、主催者にて調整、決定いたします。
- 2) 同日程/同枠への申込みが多数ございます場合は、ご希望に添えかねる場合もございます。予めご了承くださいますようお願いいたします。
- 3) 各社様のご希望に添えますよう、出来る限りの調整を行います。調整の判断材料といたしますので、申込みの際は貴社セミナー開催予定内容（テーマ・座長・講師）を必ずお知らせください。
- 4) 開催枠（日時・会場）決定は 2026 年 11 月中旬頃予定です。決定後は、いかなる理由によっても、枠の変更は原則として行いません。予めご了承ください。
- 5) 開催枠通知までは、座長・演者への打診・交渉は行わないようお願いいたします。

6. 印刷物

ポスター、チラシの作成については下記のとおりをお願いいたします。

- 1) 作成部数は貴社裁量をお願いいたします。
共催セミナー準備室で印刷前に原稿の確認を行いますのでご協力ください。
- 2) チラシの当日配布
施設内にテイクフリーデスクを設置いたします。体裁は A4 縦使用でサイズを統一させていただきます。

7. COI 開示

共催セミナーの演者には、利益相反の有無に関わらず、発表時に開示をお願いしております。

発表スライドの最初に、該当する COI の有無を開示して下さい。

COI スライドサンプルは、学術集会ホームページよりご確認ください。

8. 発表機材

共催費に含まれない費用は、各社より必要物をお伺いたうえて、共催セミナー準備室にて手配いたします。

費用につきましては、各社にてご負担ください。

共催セミナー

9. 飲食手配

- 3) 控室などでの登壇者の先生方他用のご飲食は、各社にてご負担ください。
- 4) 講演会場での水差し（ミネラルウォーター）、参加者への飲食（弁当・軽食・お茶など）は、各社にてご負担ください。
- 5) 飲食関係の取りまとめ、ご請求につきましては、運営事務局にて一括手配いたします。

10. 看板・装飾・会場レイアウト・セミナー運営

- 1) 各セミナー会場前の看板は各社統一デザインとさせていただきます。
- 2) セミナー運営上、会場内レイアウトについて、予め運営事務局へご相談ください。
（詳細は、2027年2月上旬に配布予定のセミナー運営実施要綱にてご確認ください）
- 3) セミナー前後のプログラム進行の都合上、レイアウト変更のご希望には添えかねる場合もございますので、予めご了承ください。ご希望通りのレイアウト変更が可能な場合も、設営変更・原状復帰に関わる費用は、貴社ご負担となりますので、予めご了承ください。
- 4) 会場前看板以外の各セミナー用誘導看板は、設置不可とさせていただきます。また、会場内の看板装飾につきましても、前後のプログラム進行の時間上、設置不可とさせていただきます。
- 5) 当日のセミナー運営（受付及び会場内）は、各社一任にてお願いいたします。

11. 同時通訳

- 1) 会場によっては、著しく会場席数が減る、または消防法上の避難経路確保等の理由で、同時通訳ブースの設置が困難な会場があるため、同時通訳導入を予定・検討している場合は、通信欄にご記入下さい。開催枠検討の際にあわせて考慮のうえ、決定いたします。
- 2) 通訳者の手配は貴社にてお願いいたします。共催セミナー準備室での手配をご希望の場合は、別途ご連絡ください。
- 3) 同時通訳機材の有無につきましては、1月中旬に配布予定の当日手配物とあわせてお申込みください。

12. 申込締切

締切：2026年9月25日(金)

セミナー枠に空きがあれば、締切後でも状況により受け付けます。ただし、開催枠は、締切までにお申込み頂いた企業の枠を決定後、空いた枠の中から決定いたします。

13. キャンセルポリシー・その他

2026年9月26日（土）以降の取消し及び共催費の返金は、一切お受けできません。予めご了承下さい。

なお、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

機器展示・特別展示

1. 出展概要

1) 会場 ※予定

機器展示：札幌コンベンションセンター 1F 大ホール、ホワイエ

特別展示：札幌コンベンションセンター 屋外展示場・札幌市産業振興センター 屋外展示場

2) 日程

搬入・設置	2027年3月17日(水)	午後(予定)
展示	2027年3月18日(木)～20日(土)	9:00～17:00(予定)
搬出・撤去	2027年3月20日(土)	17:00～19:00(予定)

※搬入の時間につきましては、小間割確定後に詳細をご連絡させていただきます。

3) 出展対象

医療機器、医療用具、医薬品、検査機器、試薬、医学書籍

2. 出展料及び募集小間数

募集タイプ		募集数	最低申込数	出展料(消費税 10%込)
①	書籍展示※ ²	10本	2本	11,000円
②	基礎小間	40小間	1小間	275,000円
③	スペース小間※ ¹	10小間 (40㎡)	2小間 (8㎡)	1小間あたり 275,000円
④	特別展示	2社	30㎡-50㎡	330,000円～550,000円

※¹ スペース小間の装飾物、展示物の高さ制限は **4,000mm** です。申込みは **2小間以上** からに限りです。

※² 書籍展示申込みは **2本以上** に限りです。

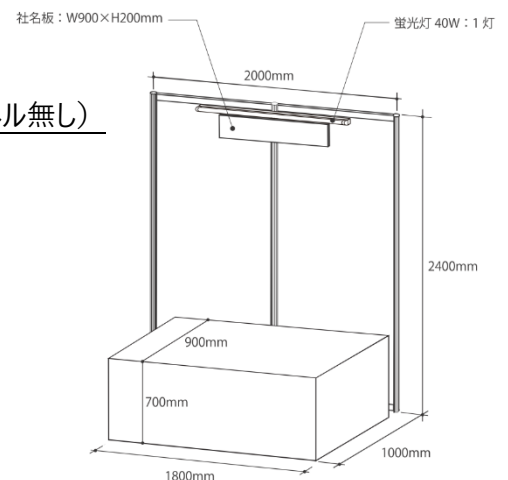
※30～50㎡以上のスペースをご希望される方は運営事務局へお問い合わせください。

3. 小間規格

①書籍展示：机 1本 = W1,800mm×D600mm×H700mm

②基礎小間：1小間 = W1,800mm×D900mm×H2,400mm (袖パネル無し)

- 間仕切り：後壁 (木工パネル)
- 展示台 (W1.8m × D0.9m × H0.7m) ※白布有
- 後壁色は白、社名板は白地に黒色文字
- 蛍光灯 (40W) 1灯 (後壁上部に設置)
- 上記以外の小間内装飾は出展者が行って下さい。
- 基礎小間につき蛍光灯以外の電気工事は全て有償となります。
- 小間の後壁には直接画鋏・釘打ちは可能です。
- 電源、スポットライト等、その他の備品につきましては別途申し受けます。

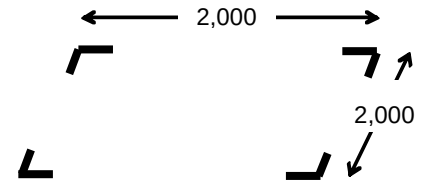


【基礎小間】

機器展示・特別展示

③スペース小間：1 小間=間口 2.0m×奥行 2.0m

- スペース小間の最低申込単位は 2 小間です。
- スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引き渡しいたします。
- 装飾物、展示物の高さは、別途ご案内いたします。
- スペース小間でお申し込みの場合は最低限の特別装飾を行って下さい。



【スペース小間】

4. 小間割

主催者にて決定いたします。決定時期は、締切の 1 か月後頃を予定しています。

5. 出展物

1) 出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。

2) 医薬品医療機器等法未承認品の展示希望の場合は、運営事務局にお問い合わせ下さい。

3) 出展物の販売の禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止いたします。

※一般書籍販売等、当方の認めたものは限定的に許可する場合があります。

4) マイク・拡声器の使用、およびセミナー実施の禁止

展示ブース内で、マイク・拡声器の使用およびブース内でのセミナーの実施等は禁止いたします。

※ 商品・プロジェクト等の説明等を目的としたテクニカルセミナー、実技講習会をご希望の場合は、別途、運営事務局までご相談ください。

5) 給排水

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、禁止いたします。

6) 出展者への案内

出展者説明会はいりません。開催の 1 カ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡いたします。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内いたします。

7) 会場管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

8) 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことはできません。またこれによって生じた損害は補償いたしませんので、予めご了承ください。

機器展示・特別展示

9) 本会議への参加資格について

出展者は、第 32 回日本災害医学会総会・学術集会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。学術集会プログラムに参加希望の方は、参加費をお支払ください。なお、展示会場内への出展者の入場制限はありません。

6. 申込締切

(1) 申込締切：2026 年 11 月 27 日（金）

(2) 出展料のお支払い

2027 年 1 月下旬に請求書をお送りします。2027 年 2 月末までに指定口座へお振込み下さい。

7. キャンセルポリシー・その他

2026 年 11 月 28 日（土）以降の取消は、一切お受けできません。また、お支払済の出展料のご返金もできません。予めご了承ください。

なお、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

広告掲載

1. プログラム集広告

- 1) 広告媒体名：第 32 回日本災害医学会総会・学術集会 プログラム・抄録集（PDF 版、A4）
及びポケットプログラム集（冊子、A5）
※ 1 枠のお申し込みで、プログラム・抄録集及びポケットプログラム集に掲載いたします。
- 2) 発行予定日：会員へ事前送付および会期当日参加者へ頒布
- 3) 作成費用：プログラム・抄録集 2,000,000 円（消費税 10%含む）（予定）
ポケットプログラム集 2,800,000 円（消費税 10%含む）（予定）
- 4) 配布対象者：会員および学会参加者
- 5) 広告掲載料および募集数 ※お申込みは先着順とさせていただきます。

掲載箇所	色	枠数	広告料金(消費税 10%含む)
表 4（背表紙）	カラー	1 枠	198,000 円
表 2（表紙の裏）	カラー	1 枠	165,000 円
表 3（背表紙の裏）	カラー	1 枠	132,000 円
後付 1 頁	モノクロ	5 枠	88,000 円
後付 1/2 頁	モノクロ	10 枠	55,000 円
広告料総額			1,485,000 円

6) 広告原稿

完全版下原稿（デジタルデータ：印刷用 PDF または Adobe Illustrator）にて納品ください。

申込フォーム内に記載の URL まで提出ください。

《データ入稿の際の諸注意》

- * Adobe Illustrator（文字のアウトライン化済）またはオフセット印刷用の PDF（PDF/X-1a または PDF/X-4 で解像度が 300dpi 以上推奨）データにてお願いいたします。
- * RGB や特色は、必ず CMYK やグレースケールに変換してください。
- * Illustrator で入稿の際は必ず画像は埋め込んで出力見本（PDF、JPG 等）も一緒にお送りください。
- * 編集を要しないデータで入稿してください。編集を要する原稿でお預かりする場合は指示内容により実費相当額をご請求させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

2. ホームページバナー広告

- 1) 広告掲載媒体：第 32 回日本災害医学会総会・学術集会 ホームページ
- 2) 掲載箇所：本学術集会ホームページ TOP ページ内
- 3) 掲載期間：申込後～2027 年 3 月末（予定）
- 4) 広告掲載料：110,000 円（消費税 10%含む）
- 5) 募集枠：2 社予定
- 6) 広告規格：サイズ（ピクセル）、画像形式、容量等はお申込み後にご連絡いたします。

3. 幕間広告

- 1) 掲載場所：学会集会 講演会場内スクリーン
- 2) 訴求対象：学術集会 参加者
- 3) 広告掲載料：330,000 円（消費税 10%含む）
- 4) 募集枠：2 枠
- 5) 広告規格：サイズ（ピクセル）、画像形式、容量等はお申込み後にご連絡いたします。

広告掲載

4. PC プレビューセンター・スクリーンセーバー広告

- 1) 掲載場所：学会集会 PC プレビューセンター・スクリーンセーバー
- 2) 訴求対象：学術集会 演者
- 3) 広告掲載料：220,000 円（消費税 10%含む）
- 4) 募集枠：1 枠
- 5) 広告規格：サイズ（ピクセル）、画像形式、容量等はお申込み後にご連絡いたします。

5. 誘導看板広告

- 1) 掲載場所：学会集会 誘導看板広告
- 2) 広告掲載料：下記の通り
- 3) 募集枠：下記の通り
- 4) 広告規格：サイズ（ピクセル）、画像形式、容量等はお申込み後にご連絡いたします。

掲載箇所	枠数	広告料金(消費税 10%含む)
誘導看板広告 10 枚	3 枠	220,000 円
誘導看板広告 20 枚	1 枠	385,000 円
誘導看板広告 30 枚（1 社独占）	1 枠	495,000 円



6. ネームストラップ

- 1) 配布対象者：学会参加者
- 2) 広告掲載料：現物支給
- 3) 提供依頼数：3,000 本
- 4) 仕様：ストラップ部分に貴社名またはロゴを載せます。

7. コングレスバック

- 1) 配布対象者：学会参加者
- 2) 広告掲載料：現物支給
- 3) 提供依頼数：3,000 枚
- 4) 仕様：コングレスバックに貴社名またはロゴを載せます。デザイン、掲載内容は別途ご相談ください。

8. 申込締切・支払方法

- 1) 申込期日：2026 年 11 月 27 日（金）
- 2) お支払方法

申込書受領後、内容を確認の上、運営事務局より請求書を発行させていただきます。
請求書が届きましたら指定の期日までに請求書記載の口座にお振込みください。

9. キャンセルポリシー・その他

2026 年 11 月 28 日（土）以降の取消はお受けできません。予めご了承ください。

なお、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

各種申込先・締切

各協賛内容の申込先は下記の通りです。

1. 申し込み先・問い合わせ先

第 32 回日本災害医学会総会・学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社

Email：32jadm@convention.co.jp

2. 支払方法・支払先

申込書締切後、請求書をお送りします。請求書に記載の下記の口座までお振込み下さい。

銀行名：みずほ銀行

支店名：立川支店 （店番号 546）

口座番号：普通 3277305

口座名義：第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

フリガナ：ダイ 32 カイホウサイガ イガ カイソウカイ ガ クジ ユツシュウカイ

寄附金募集要項

1. 募金の名称

第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

2. 募金目標額

¥ 5,000,000

3. 募金の対象先

医療機器企業、製薬企業、同門会 等

4. 募金の受付期間

2026 年 4 月 1 日（水）～ 2027 年 3 月 17 日（水）

5. 寄付金の用途

第 32 回日本災害医学会総会・学術集会の準備及び運営

6. 寄付金の振込方法

銀行名：みずほ銀行

支店名：立川支店 （店番号 546）

口座番号：普通 3277305

口座名義：第 32 回日本災害医学会総会・学術集会

フリガナ：ダイ 32 カイニホソカイ イカ カイソウカイ ガ クジ ユツシュウカイ

7. 税法上の扱い

免税措置はありません

収支予算計画案

1. 収入の部 ※2026 年 3 月時点情報のため、今後見直し、変更させていただく場合がございます。

区分	予算（円）	備考
学会参加費収入	52,485,000	内訳は下表参照
共催セミナー収入	17,710,000	LS-A：3 社、LS-B：3 社、LS-C：6 社、SS：2 社
機器展示・特別展示収入	14,740,000	書籍：10 本、基礎：40 小間、スペース：10 小間、特別展示：330,000 円、550,000 円
広告収入	3,080,000	表 2~4：各 1 社、後 1 頁：5 社、後 1/2：10 社、HP バナー：2 社、幕間：2 社、PC：1 社、看板：1 社
寄付金収入	5,000,000	
総収入	93,015,000	

2. 支出の部 ※2026 年 3 月時点情報のため、今後見直し、変更させていただく場合がございます。

区分	予算（円）	備考
業務人件費・事務局雑費・企業協賛活動業務費	7,500,000	
備品製作費・消耗品費	2,500,000	
演題処理費・プログラム編成業務費	4,000,000	
広報費・渉外業務費・ホームページ制作費	2,325,000	
印刷製本費	5,225,000	
郵送・通信費	1,900,000	
オンライン参加登録関係費	3,365,000	
会場関係費	14,000,000	
映像機材費	14,000,000	
サイドイベント関係費	7,000,000	
招請者関係費・接遇・渡航滞在費・謝礼金	9,000,000	
交通運搬費	4,000,000	
会場施工費・展示関係費	7,000,000	
当日スタッフ人件費	8,200,000	
事後処理費・会計処理費	3,000,000	
総支出	93,015,000	

3. 参加者想定

参加登録種別	参加費単価（円）	数量（人）	参加費収入（円）
会員 事前 医師・一般企業	20,000	550	11,000,000
会員 事前 医師・一般企業以外	16,000	850	13,600,000
会員 事前 初期臨床研修医	5,000	0	0
会員 当日 医師・一般企業	23,000	170	3,910,000
会員 当日 医師・一般企業以外	18,000	250	4,500,000
会員 当日 初期臨床研修医	5,000	0	0
非会員 事前 医師・一般企業	22,000	150	3,300,000
非会員 事前 医師・一般企業以外	18,000	300	5,400,000
非会員 事前 初期臨床研修医	5,000	5	25,000
非会員 当日 医師・一般企業	25,000	150	3,750,000
非会員 当日 医師・一般企業以外	20,000	350	7,000,000
非会員 当日 初期臨床研修医	5,000	0	0
医学部・看護学部 学生	0	225	0
計	—	3,000	52,485,000